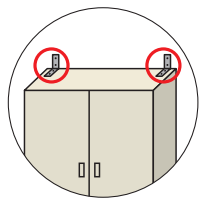
専門家が訪問します
地震時に家具の転倒から身を守るために

●かめのふんばり・つっぱり事業（75歳以上の高齢者のみ世帯など）

建築士が訪問し、器具を取り付けます（家具2つ分まで）。



補助内容 ○**家具転倒防止器具の購入金額の9割（上限7,200円）**
○**器具の取付け費用の全額**

寝室や居間などに設置している家具に転倒防止対策を行うことで、地震が発生した際にけがを防ぐことができます。

対　象	次のいずれかに該当する人**のみ**で構成される区内世帯 ①75歳以上の高齢者 ②身体障害者手帳の交付を受けている人 ③愛の手帳（療育手帳）の交付を受けている人 ④精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人 ⑤介護保険法による要介護、または要支援の認定を受けている人
定　員	先着200世帯
申込み	**申請期間**：受付中、11月30日（木）まで NPO法人横浜市まちづくりセンターへ電話（☎262-0666）で申込みをしてください（受付時間：平日の10時～16時）。 ※家具転倒防止に関する一般的な問合せにも対応します。 **【電話での申込みが困難な場合】** FAXで氏名・住所・FAX番号・「かめのふんばり・つっぱり事業申込み」を書いて区役所総務課へ。

●神奈川区家具転倒防止対策等アドバイザー派遣事業（区民どなたでも）

一般社団法人横浜市建築士事務所協会神奈川支部の建築士が訪問し、建築の専門家の視点から**地震発生時の家具転倒防止対策等のアドバイスを無料で行います。**

対　象	区内世帯
申込み	**申請期間**：受付中、平成30年1月31日（水）（消印有効）まで 区役所などで配布する「神奈川区家具転倒防止対策等アドバイザー派遣事業申請書」に必要事項を記入し、住所を確認するための書類の写し（運転免許証・健康保険証など）を添付し、郵送かFAXか直接区総務課へ。 ※申請書は区ホームページでも入手可 HP www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/kurashi/bousai/2017kagutenadvice.html

問合せ 総務課　☎411-7004　fax324-5904

早期発見のために
がん検診を受けましょう

日本人の死亡原因第1位はがんです。がんは初期の場合、自覚症状がないことが多いため早期に発見し、適切に治療を行うことが重要です。

Q1. 横浜市がん検診の種類は？

胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん、前立腺がんです。詳細（対象、受診回数、費用、検査項目、受診できる医療機関）はお問い合わせください。

Q2. 予約するにはどうすればいい？

まず、受けたい検診と医療機関を決め、電話で予約します。その際「横浜市がん検診の○○検診を希望」とお伝えください。医療機関については下記ホームページ、またはお問い合わせください。　※詳細は 横浜市 がん検診 検索

問合せ けんしん専用ダイヤル（日曜・祝日・年末年始除く8:30～17:15）
☎664-2606　fax664-2828

お得な無料クーポンもあります！（平成29年度）

特定の年齢の人を対象に子宮頸がん・乳がんの無料検診を実施しています。

- **子宮頸がん無料検診の対象**…前年度20歳になった女性（生年月日：平成8年4月2日～平成9年4月1日）
- **乳がん無料検診の対象**…前年度40歳になった女性（生年月日：昭和51年4月2日～昭和52年4月1日）

問合せ 福祉保健課　☎411-7138　fax316-7877

見て！体験して！参加してください！
区民活動支援センターPR展

区民活動支援センターに登録し、地域で活躍している団体と助っ人BANK（バンク）登録者（街の先生）の日々の活動を紹介するイベントです。

区民ホールでの活動の紹介

スペシャルコンサートの開催

パネル展示

日時 10月2日（月）～13日（金）10時～17時（最終日のみ16時まで）※10月7日（土）～9日（祝・月）は除く
会場 区役所別館1階 区民ホール

スペシャルコンサート

日時 10月11日（水）10時30分～15時10分（昼休憩あり）
会場 区役所本館5階 大会議室

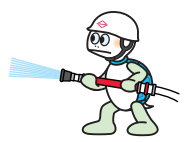
ワークショップ

日時 10月12日（木）・13日（金）10時～15時
会場 区役所本館5階 交流室・大会議室、別館1階 区民ホール

※イベント内容は変更することがあります。
※詳細は区ホームページでご確認ください。
HP www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/oshirase/shisetsu/kuminkatudou.html

問合せ 区民活動支援センター　☎411-7089　fax323-2502

災害に備えて、知識と技術を身に付ける
防災研修会



家族が急に倒れたら…

A.心肺蘇生法及びAEDの取扱い

近所で火災発見！

B.初期消火器具を使って初期消火

地域の危険要素を確認

C.災害図上訓練

対象・定員 区内在住者、各回先着40人

●内容

A.救急研修	○救命処置要領（AEDを含めた心肺蘇生法） ○応急手当の要領（止血法や骨折時の処置など）
B.地震防火研修	○家庭で行う地震対策 ○初期消火要領（スタンドパイプ式消火器具取扱いなど） ○横浜市民防災センターにおける地震・火災・風水害などの防災体験
C.災害図上訓練	○自分たちの住む地域の地図に、避難場所などさまざまな情報を書き込み、災害対策を検討する参加者主導の訓練

●日程

実施日	実施場所	9:30～11:30	13:30～15:30
9月27日（水）	区役所本館5階 大会議室	A	C
9月30日（土）	横浜市民防災センター	B	B
10月4日（水）		B	A
10月7日（土）	区役所本館地下1階 機能訓練室・研究室	A	C

※本研修は家庭防災員の研修会も兼ねています。
※各回とも同じ内容です。A、B、Cのうち一部の参加も可能です。

申込み・問合せ 開催日前日までに電話で　神奈川消防署予防課　☎fax316-0119

月一防災・減災イベント

防災・減災講演会「おいしく災害に備える身近な防災食講座～家にあるもので簡単調理～」

講師 管理栄養士・防災士・災害食専門員等有資格者 今泉マユ子（いまいずみ）さん　日時 9月24日（日）13時30分～15時　会場 横浜市民防災センター 訓練室（沢渡4-7）
申込み 当日直接（先着150人）　問合せ 総務課　☎411-7008　fax324-5904 ／ 神奈川消防署予防課　☎fax316-0119